

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

堅実で健全な経営を掲げ、お客様・地域社会と共に発展しベストパートナーとして信頼される銀行を目指す。

資金量・融資量
110億円/年

基礎的利益
86億円

コア業務純益
34億円

自己資本比率
13%

② 中長期の経営戦略

1. お客様中心主義の実践

訪問頻度管理を深化させ、お客様のニーズや課題に丁寧に応える。

2. 営業改革の実践

チーム対応でお客様と地域に寄り添った支援を継続。

3. 業務改革の実践

デジタル技術やAIの進化に対応した経営体質を構築。

4. 人事戦略の実践

組織の生産性向上と人材育成に注力。

③ 対処すべき課題

① 地域経済の構造的課題

- ・人口減少・少子高齢化による市場規模縮小に対応
- ・地域企業の人手不足・後継者不足問題に対応
- ・資材・エネルギーコスト上昇の経営圧迫に対処

② 金融環境の変化への対応

- ・低金利環境から金利のある世界への移行に適応
- ・中東情勢の緊迫化などによる不確実性への対応

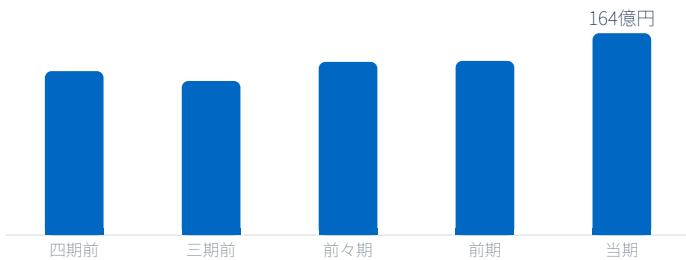
③ デジタル化と経営課題の多様化

- ・AI等デジタル技術の進化に対応した体質構築
- ・企業のデジタル化・省力化支援ニーズへの対応

面接で使えるポイント

- ・第16次中期経営計画『深化III』で5つの基本戦略と預貸併進による110億円の年増加を目指す銀行の経営方針が理解できる。
- ・訪問頻度管理とチーム対応で地域企業の人手不足や後継者問題に向き合う地域金融機関の使命が見える。
- ・基礎的利益86億円・自己資本比率13%目標と同時に、お客様中心主義の深化を追求する収益性と健全性のバランス経営が特徴。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
164億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
16点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 42.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

